

3 公立病院・公的病院・民間等病院（2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院）の一覧（大阪市二次医療圏）

【南部】

No.	区分 1公立 2公的 3民間等	区	医療機関名	第2回 病院連 絡会 出席状 況	第2回 病院連 絡会で プラン内 容を 修正報 告	許可病床 数	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について（一般病床・療養病床）		当該病院に対する 他病院からの意見 ※（別紙） 第2回病院連絡会 各グループごとの 意見に記載	
							（転換 数） 高度急性 期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 急性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 回復期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 慢性期 ※報告実 績より算 出	（転換 数） 合計	介護医 療院へ の転換	介護老 人保健 施設へ の転換	その他 介護施 設・福祉 施設へ の転換	第2回病 院連絡会 以後の転 換予定病 床	【プラン・連絡会での病院の説明】		非稼働病床数 (許可病床数一 稼働病床数)		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 (非稼働病床を有する理由)
																機能変更 (予定) 時期	具体的なプラン			
1	1 公立	住吉区	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター	○	○	734	97	38	0	0	135									
2	2 公的	阿倍野区	大阪市立大学医学部附属病院	○		934	4	0	0	0	4			○	未定	・公立・公的病院として高度急性期から先進医療・重症急性期まで、地域基幹病院としての役割を果たす。 ・政策医療である救急医療、災害医療を担う。周産期医療はとくに強化する。 ・高度急性期に4増(NICU/GCU)予定 ・竣工25年がたち、老朽化改修が必要	21	・固定したのではなく、高度急性期病院・大学病院として、集中治療機能、周産期集中医療機能、臨床研究やがん・ゲノム用の病床整備を検討しており、そのための病床を確保している。		
3	2 公的	東住吉区	医療法人 橋会 東住吉森本病院	○		329	0	0	0	0	0					・公立・公的病院として、地域医療支援病院の役割を担う。 ・10年ほど前には、急性期を過ぎた入院患者さんの受け入れ先の病院を探すのに大変苦労したのだが、現在はそういったことで困ることはほとんどなくなってきた。区内および近隣の病院に協力していただいている				
4	3 民間等	阿倍野区	大阪鉄道病院	○	○	320	0	15	2	0	17					・急性期から回復期。地域基幹（救急・心血管・DM） ・平成29年再編時に17床（急性期15、回復期2）で再稼働 ・多機能型急性期を目指したい。	34→17→0	①平成29年再編し、一般303床にダウンサイズ済み（17床減）：内訳：急性期244、回復期40、緩和19。 ②患者数の増減により稼働していない病床があるが救急対応・災害時など緊急用対応として確保しておきたい。		
5	4 民間等	住之江区	社会医療法人三宝会 南港病院	○		109	0	9	17	▲26	0			○	2023年 まで	・5年以内に病院移転を検討しており、新病院建設に合わせ、病床構成を見直したい。				
6	3 民間等	住吉区	越宗整形外科病院	○		30	0	0	30	▲30	0			○	2018年 11月	・平成30年11月の区内への新築移転時に平均在院日数が27日という診療実態にあわせ、療養病床30床から一般病床30床（急性期10床、回復期（地域包括）20床）へ変更				
7	4 民間等	住吉区	阪和記念病院	○		135	18	117	0	0	135	○		○	2022年	・4年後に錦秀会4病院（阪和病院、阪和第二病院、阪和記念病院、阪和住吉総合病院）を統合し、二病院の912床で、合計ベッドは変更なし、やや減の予定。内訳は急性期250⇒160床、回復期316床、療養432床で、現在の病院の性格を維持していく方針				
8	3 民間等	東住吉区	医療法人仁真会白鷺病院	○		92	0	▲2	0	2	0			○	未定	・今後に向けて急性期2床を、慢性期2床に転換することも検討中である。				
9	3 民間等	平野区	松本病院	○	○	51	0	0	0	7	7					・人工呼吸器導入を検討し、一時期稼働病床を押さえていた（43床）が、現在は51床フル稼働している。				
10	3 民間等	平野区	医療法人 正和病院	×		165	0	0	0	0	0						7	1人当たり6.4㎡にする必要があるため		
11	3 民間等	西成区	医療法人 渡辺病院	○		50	0	0	0	0	0					・平成28年4月病棟閉鎖、休院、平成29年4月継承した。 ・建替え問題があるが、5～10年を目途に検討。	38→0	2016年4月病棟閉鎖、休院 2017年4月再開、5月より病棟再稼働し、現在満床であり、非稼働病床はない。		
12	3 民間等	西成区	医療法人山紀会 山本第三病院	○		347	0	0	0	0	0						36	療養環境の整備上、一部休床しているが建替えのタイミングで全稼働させる。		
13	3 民間等	西成区	医療法人タイフ会大和中央病院	○	○	227	0	▲72	39	▲4	▲37			○	未定	・H30.10に37床を返還し、現在190床（急性期110床、回復期80床） 急性期を33床、慢性期4床減らした ・今後は、回復期リハ、地域包括ケア病棟を検討している。	42→0	・病床返還により、現状、非稼働病床は無い。		
14	3 民間等	西成区	社会福祉法人 大阪社会医療センター附属病院	○		80	0	▲5	0	30	25			○	2020年 12月頃	・建替え計画により、H32.12頃移転建替え予定。 ・現在、福祉局や外部有識者による検討会議で必要な医療機能の検討を行っているが、一般50床、療養30床への変更を予定。感染症ユニットも設置。女性の入院も対応可能にしていく。	25	診療体制により、非稼働病床があるが、建替えに伴い全稼働の予定。		
15	3 民間等	西成区	藤田記念病院	×		221	0	0	0	0	0						221	(稼働病床数未記入)		
16	3 民間等	西成区	一般社団法人 津守病院	○		80	0	0	0	8	8	○			未定	・介護医療院への転換も視野にあるが、当面は現状維持だと考えている。				
17	3 民間等	平野区	三好病院	○		69	0	▲8	8	0	0			○	未定	・地域包括ケア病棟の8床の増床や、また60床1病棟も検討している。				
18	3 民間等	平野区	高遼会病院（旧瀬田病院）	○		33	0	▲10	10	0	0			○	2020年 頃	・30年4月に、瀬田病院の機能を継承し、10月から病院名を変更した。 ・2～3年後には、地域包括ケア病棟10床を検討している。				